

講義名	研究演習				
講義コード	45426	授業形態		開講期・曜日・時限	通年 木曜日 5 時限
担当教員	高橋 宏斗			キャンパリング・コード	SEM350

学部・学科	演習分野
人間社会学部 人間健康学科	野外教育

概要説明

キャンプ等を用いた野外教育の効果は3つの視点で整理されます。

自己：自分の限界の挑戦したり、自分を見つめ直すなど
他者：異なる意見を受け入れたり、仲間の新たな一面を知るなど
自然：自然を教材として保存し続ける自然の楽しみ方を知るなど

本ゼミでは、キャンプの企画運営やキャンプ指導を題材として、グループで働く能力を養ったり、自己を見つめる機会を設けます。

研究演習 では、自らがキャンプや登山、アウトドアスポーツを体験することで、学びの要素を確認します。
研究演習 では、キャンプの企画運営、青少年への指導を行います。
卒業研究では、キャンプの教育効果や経済面への影響など、様々なテーマから調査・研究を行い、学会や研究会での発表を行います。

主な卒業論文のタイトル

教員よりの要望

大学生活の中で、部活動やサークル、アルバイトなど今まで過ごしてきた時間とは少し違う、かけがえない時間を一緒に作りましょう。
コミュニケーションを大切にします。研究室への来訪やメールでのやりとりなど、積極的な姿勢に期待します。

- 下記演習の履修を求めます。
・野外教育活動演習
- 下記事業への参加を求めます。
・日本キャンプミーティング（東京都渋谷区：2025年11月8日開催）
・関西野外活動ミーティング（大阪市中央区：2024年度は2月23日開催）
- 次年度のコミュニケーションキャンプにおいてTAとしての参加を求めます（希望者を募る）。

選考方法

研究演習（高橋ゼミ）を履修済みであることを条件とします。
転ゼミを希望する場合は、事前に十分な話し合いを必須とします。
転ゼミによる加入を認めない場合もあります。

評価方法	
出席、課題（レポート、プレゼンテーションなど）、ゼミ活動に対する積極性や貢献度によって評価します。	
教員英字氏名	研究室
Hirotō TAKAHASHI	5427
最終学歴	
大阪体育大学大学院 スポーツ科学研究科 博士後期課程満期退学	
学位	
修士（スポーツ科学）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
主な研究テーマ ・キャンプ中のストレスサーと自己成長について ・キャンプ中のストレス対処行動が自己成長に及ぼす影響 社会活動 ・兵庫県キャンプ協会運営委員 ・関西野外活動ミーティング実行委員 ・スポーツチームのチームビルディング指導 ・市の青少年指導員へのレクリエーション指導 ・地域の子ども達へのキャンプの企画運営・指導	
趣味・特技	
スキー、スノーボード、ヨット(ボード)セーリング、焚き火	
所属	
人間社会学部人間健康学科	
所属学会	
日本野外教育学会、大学スキー研究会	
専門分野	
野外教育、レクリエーション	
担当科目	
レクリエーションスポーツ演習/レクリエーションスポーツ演習A、レクリエーション論、レクリエーション指導演習、野外教育活動演習、運動処方演習B、専門基礎演習、教養特講（人間健康学科へのいざない）、自己発見とキャリア開発A / B	
備考	
実務経験の有無及び活用	